

## 平成 23 年度第 3 回臨時理事会第 2 部議事録

日時 平成 23 年 6 月 25 日 (土) 15:40 ～ 16:40

会場 都市センターホテル 5 階「オリオン」

出席者

理事長：小西 郁生

理事：岩下 光利、宇田川康博、海野 信也、大道 正英、岡井 崇、片渕 秀隆、  
嘉村 敏治、吉川 史隆、木村 正、工藤 美樹、小森 慎二、田中 憲一、堂地 勉、  
深谷 孝夫、水沼 英樹、水上 尚典、峯岸 敬、八重樫伸生、吉川 裕之、  
吉村 泰典

監事：岡村 州博、武谷 雄二、和氣 徳夫

第 64 回学術集会長：平松 祐司

幹事長：矢野 哲

副幹事長：澤 倫太郎

議長：佐川 典正

副議長：内田 聡子、清水 幸子

専門委員会委員長：青木 陽一

弁護士：平岩 敬一

陪席：上田 豊、金内 優典、久具 宏司、小林 陽一、佐藤 豊実、下平 和久、高倉 聡、  
多賀谷 光、永瀬 智、阪埜 浩司、藤原 浩、増山 寿

事務局：桜田 佳久、青野 秀雄

午後 3 時 40 分、理事総数 23 名中 21 名が出席（落合 和徳理事、上妻 志郎理事欠席）し、定足数に達したので、小西 郁生理事長が第 2 部開会を宣言した。小西 郁生理事長が議長となり、定款に則り議事録署名人として理事長及び監事の計 4 名を選任することが提案され、全会一致で承認した。その後、小西 郁生理事長の司会により議事に入った。

### 1. 幹事長、副幹事長の委嘱

小西 郁生理事長より「幹事長、副幹事長について矢野 哲先生、澤 倫太郎先生に重任をお願いしたい。」との提案がなされた。特に異議なく、全会一致で承認された。

### 2. 幹事の委嘱

小西 郁生理事長より、上田 豊、梶山 広明、金内 優典、北澤 正文、小林 陽一、榊原 秀也、佐藤 豊実、下平 和久、高倉 聡、多賀谷 光、津田 尚武、永瀬 智、中村 和人、阪埜 浩司、藤原 浩、増山 寿、山下 隆博の各先生に幹事を委嘱したいとの提案があり、特に異議なく、全会一致で承認された。

### 3. 理事会内委員会の設置

小西 郁生理事長「新設した理事会内委員会について説明したい。未来ビジョン委員会は、本会

が公益社団法人としていかにあるべきかについて、今後のプログラムを中長期的観点から検討いただく委員会である。また当面の重要なテーマになる震災対策・復興委員会も新設した。さらに我が国の産婦人科診療の中でのガイドラインの役割が重要になっていることに鑑み、従来学術委員会の中にあつた診療ガイドライン委員会を独立させることとした。臨床研究審査委員会の活動を通して学会が客観的に臨床研究の適切性を判断する機能を果たしていきたい。医療安全推進委員会も国の政策にも関わるテーマであり、よろしく願いたい。」

(理事会内委員会)

- ・広報委員会
- ・未来ビジョン委員会
- ・震災対策・復興委員会
- ・診療ガイドライン委員会
- ・コンプライアンス委員会
- ・医療改革委員会
- ・男女共同参画・女性の健康週間委員会
- ・若手育成委員会
- ・臨床研究審査委員会
- ・医療安全推進委員会

特に異議なく、全会一致で承認された。

#### 4. 専門委員会について（報告） [資料1]

**矢野 哲幹** 理事長「生殖・内分泌委員会は委員長が峯岸 敬先生、副委員長は杉野 法広先生で4つの小委員会がある。婦人科腫瘍委員会は委員長 青木 陽一先生、副委員長 青木 大輔先生、3つの小委員会、周産期委員会は委員長に海野 信也先生、副委員長 増崎 英明先生で8小委員会である。女性ヘルスケア委員会は昨年度と同じメンバーになるが、堂地 勉先生が委員長、若槻 明彦先生が副委員長で4つの小委員会である。臨床研究審査委員会が発足するので、そこを通して研究を進めるとよいと思う。」

**小西 郁生** 理事長「社会の動きに合わせて迅速な対応を求められることが多くなっており、よろしく願いたい。」

#### 5. 理事及び幹事の業務分担 [資料2]

**小西 郁生** 理事長より資料に基づき、理事及び幹事の業務分担案が示された。

特に異議なく全会一致で承認された。

総務：(常務理事) 岩下 光利 (理事) 岡井 崇、落合 和徳、木村 正、  
吉村 泰典

(主務幹事) 阪埜 浩司 (幹事) 上田 豊、小林 陽一、澤 倫太郎、  
藤原 浩、矢野 哲

会計：(副理事長) 岡井 崇 (理事) 岩下 光利、落合 和徳、吉川 裕之

(主務幹事) 下平 和久 (幹事) 金内 優典、佐藤 豊実、増山 寿

学術：(常務理事) 峯岸 敬 (理事) 宇田川康博、大道 正英、片渕 秀隆、  
吉川 史隆、工藤 美樹、上妻 志郎、  
田中 憲一、堂地 勉、深谷 孝夫、

水沼 英樹、八重樫伸生  
 (主務幹事) 藤原 浩 (幹事) 高倉 聡、永瀬 智、中村 和人、  
 山下 隆博  
 編集：(常務理事) 上妻 志郎 (理事) 大道 正英、片渕 秀隆、吉川 史隆、  
 工藤 美樹、峯岸 敬、吉川 裕之  
 (主務幹事) 山下 隆博 (幹事) 梶山 広明、榊原 秀也、佐藤 豊実、  
 下平 和久、多賀谷 光、藤原 浩  
 渉外：(常務理事) 木村 正 (理事) 岩下 光利、落合 和徳、嘉村 敏治、  
 吉川 裕之  
 (主務幹事) 上田 豊 (幹事) 梶山 広明、小林 陽一、佐藤 豊実、  
 津田 尚武、阪埜 浩司、増山 寿、  
 矢野 哲  
 社保：(常務理事) 吉川 裕之 (理事) 海野 信也、落合 和徳、深谷 孝夫  
 (主務幹事) 佐藤 豊実 (幹事) 北澤 正文、下平 和久  
 専門医制度：(常務理事) 吉川 史隆 (理事) 大道 正英、片渕 秀隆、木村 正、  
 小森 慎二、深谷 孝夫、水沼 英樹  
 (主務幹事) 梶山 広明 (幹事) 上田 豊、金内 優典、榊原 秀也、  
 多賀谷 光、中村 和人、阪埜 浩司、  
 増山 寿、矢野 哲  
 倫理：(副理事長) 落合 和徳 (理事) 小森 慎二、峯岸 敬、吉村 泰典  
 (主務幹事) 榊原 秀也 (幹事) 澤 倫太郎、津田 尚武、中村 和人、  
 阪埜 浩司、矢野 哲  
 広報：(常務理事) 嘉村 敏治 (理事) 海野 信也、水上 尚典  
 (主務幹事) 津田尚武 (幹事) 上田 豊、梶山 広明、金内 優典、  
 北澤 正文、小林 陽一、榊原 秀也、  
 佐藤 豊実、澤 倫太郎、下平 和久、  
 高倉 聡、多賀谷 光、永瀬 智、  
 中村 和人、阪埜 浩司、藤原 浩、  
 増山 寿、矢野 哲、山下 隆博  
 教育：(常務理事) 八重樫伸生 (理事) 岩下 光利、宇田川康博、片渕 秀隆、  
 嘉村 敏治、工藤 美樹、小森 慎二、  
 田中 憲一、堂地 勉、水沼 英樹、  
 水上 尚典、吉川 裕之  
 (主務幹事) 永瀬 智 (幹事) 金内 優典、小林 陽一、津田 尚武、  
 藤原 浩

## 6. 常置委員会について

小西 郁生理事長より各委員会の委員長、副委員長、主務幹事および委員の委嘱について提案があり、特に異議なく、全会一致で承認された。

### (1) 運営委員会

委員長：岩下 光利

副委員長：吉田 幸洋

委員：井上 正樹、苜原 稔、上田 豊、岡井 崇、落合 和徳、神谷 直樹、北脇 城、  
木村 正、久保田俊郎、小林 陽一、五味淵秀人、小森 慎二、佐川 典正、  
澤 倫太郎、下平 和久、杉浦 真弓、千石 一雄、寺田 幸弘、阪埜 浩司、  
平松 祐司、増崎 英明、矢野 哲、吉村 泰典 (以上25名)

①若手医師確保に関するワーキンググループ 小委員長：平松 祐司

委員：岩下 光利、海野 信也、齋藤 滋、澤 倫太郎、塩沢 丹里、清水 幸子、  
杉山 徹、千石 一雄、竹田 省、寺田 幸弘、永瀬 智、原田 省、  
増崎 英明、増山 寿、八重樫伸生

**小西 郁生理事長**「運営委員会のなかに若手医師確保に関するワーキンググループを新設し、平松 祐司先生に小委員長をお願いしたい。若手医師のリクルートについて、最近伸びが鈍化している可能性もある。今まで様々な手を打ってきて成果は上がっているが、ここでは根本的な所に立ち戻って新しいアイデアを出して進めてもらいたい。」

## (2) 学術委員会

委員長：峯岸 敬

副委員長：青木 大輔

主務幹事・委員：藤原 浩

委員：宇田川康博、大道 正英、片渕 秀隆、金山 尚裕、吉川 史隆、工藤 美樹、  
倉智 博久、上妻 志郎、小辻 文和、小林 浩、齋藤 滋、櫻木 範明、  
鮫島 浩、高倉 聡、田中 憲一、堂地 勉、永瀬 智、中村 和人、  
榎原 久司、秦 利之、早川 智、原田 省、深谷 孝夫、藤森 敬也、  
水沼 英樹、宮崎 康二、村上 節、山下 隆博、八重樫伸生 (以上32名)

**小西 郁生理事長**「専攻医のプログラムについて学術集会でどのようなものを立ち上げていくかなど、引き続き検討をお願いしたい。」

## (3) 教育委員会

委員長：八重樫伸生

副委員長：片渕 秀隆、水沼 英樹

主務幹事・委員：永瀬 智

委員：綾部 琢哉、岩下 光利、宇田川康博、金内 優典、嘉村 敏治、北脇 城、  
久具 宏司、工藤 美樹、久保田俊郎、小林 陽一、小森 慎二、生水真紀夫、  
杉野 法広、杉山 徹、千石 一雄、高松 潔、竹田 省、田中 憲一、  
津田 尚武、堂地 勉、平田 修司、深澤 一雄、藤原 浩、増崎 英明、  
水上 尚典、山田 秀人、吉川 裕之 (以上31名)

### ①用語小委員会

小委員長：水沼 英樹

委員：綾部 琢哉、岩下 光利、嘉村 敏治、久具 宏司、久保田俊郎、小森 慎二、  
高松 潔、竹田 省、田中 憲一、堂地 勉、永瀬 智、増崎 英明、

山田 秀人、吉川 裕之

②研修企画小委員会

小委員長：片渕 秀隆

委員：宇田川康博、金内 優典、北脇 城、工藤 美樹、小林 陽一、生水真紀夫、杉野 法広、杉山 徹、千石 一雄、津田 尚武、平田 修司、深澤 一雄、藤原 浩、水上 尚典

小西 郁生理事長「教育委員会では、入ってきた若手をどう育てるか、様々なアイデアを出して検討してもらいたい。用語小委員会では引き続き用語改定を、研修企画小委員会は学術集会での若手の企画について取組んでもらいたい。」

(4)中央専門医制度委員会

委員長：吉川 史隆

副委員長：竹下 俊行、平原 史樹

研修小委員長：倉智 博久

主務幹事・委員：梶山 広明

委員：青木 陽一、上田 豊、内田 聡子、大道 正英、片渕 秀隆、金内 優典、木村 正、小林 浩、五味淵秀人、小森 慎二、齋藤 滋、齋藤 裕、榊原 秀也、櫻木 範明、清水 幸子、多賀谷 光、塚原 優己、中井 章人、中村 和人、西井 修、秦 利之、原田 省、阪埜 浩司、平松 祐司、深谷 孝夫、増山 寿、水沼 英樹、宮崎亮一郎、矢野 哲、山本 樹生

(以上35名)

小西 郁生理事長「専門医制度は産婦人科医の質を担保する上で重要な局面にある。指導医の問題や今後の専門医制度のあり方についても考えていただきたい。」

(5)倫理委員会

委員長：落合 和徳

副委員長：久具 宏司

主務幹事・委員：榊原 秀也

委員：安達 知子、石原 理、苛原 稔、大川 玲子、小森 慎二、齋藤 英和、澤 倫太郎、杉浦 真弓、高橋健太郎、竹下 俊行、津田 尚武、中村 和人、阪埜 浩司、平原 史樹、峯岸 敬、矢野 哲、山中美智子、吉村 泰典

(以上21名)

生殖医療部会

部会長：落合 和徳

①登録・調査小委員会

小委員長：齋藤 英和

委員：石原 理、久具 宏司、榊原 秀也、澤 倫太郎、津田 尚武、阪埜 浩司、平原 史樹

②着床前診断に関する審査小委員会

小委員長：平原 史樹

委員：安達 知子、黒澤 健司、斎藤加代子、榊原 秀也、澤 倫太郎、  
竹下 俊行、阪埜 浩司

③着床前診断ワーキンググループ

小委員長：竹下 俊行

委員：安達 知子、大橋 博文、大濱 紘三、久具 宏司、斎藤加代子、  
末岡 浩、杉浦 真弓

小西 郁生理事長「社会的にも注目されている領域でもあり、しっかりとした対応をお願いしたい。」

(6) 社会保険委員会

委員長：吉川 裕之

副委員長：西井 修

主務幹事・委員：佐藤 豊実

委員：秋山 敏夫、磯西 成治、海野 信也、落合 和徳、加納 武夫、北澤 正文、  
久布白 兼行、久保田 俊郎、栗林 靖、斎藤 豪、下平 和久、白須 和裕、  
高松 潔、田原 隆三、橋口 和生、平井 康夫、深谷 孝夫、堀 大蔵、  
松田 静治、宮崎亮一郎、若槻 明彦 (以上24名)

小西 郁生理事長「ガイドラインで推奨しているがまだ承認されていない薬剤なども多くあり、実りの多い活動を進めていただきたい。」

(7) 地方連絡委員会

委員長：落合 和徳

主務幹事：阪埜 浩司

委員：各地方連絡委員 47名

岩下 光利、澤 倫太郎、矢野 哲

小西 郁生理事長「かなり体制は出来ているので、地方との連携を重視しつつ進めてほしい。」

7. 学会・医会ワーキンググループの本会メンバーについて

小西 郁生理事長より、メンバーは、副理事長、総務担当常務理事、専門医制度担当常務理事及び幹事長、副幹事長と総務主務幹事をお願いしたい、との提案があり、特に異議なく全会一致で承認された。

〈本会メンバー〉

岩下 光利、岡井 崇、落合 和徳、吉川 史隆、澤 倫太郎、阪埜 浩司、矢野 哲  
(以上7名)

8. 理事会内委員会について

小西 郁生理事長より、各委員会の委員長、副委員長、主務幹事及び委員の委嘱について提案があり、特に異議なく、全会一致で承認された。

(1) 広報委員会

委員長：嘉村 敏治

副委員長：矢野 哲

主務幹事・委員：津田 尚武

委員：上田 豊、海野 信也、梶山 広明、金内 優典、北澤 正文、久保 隆彦、  
小林 陽一、齋藤 滋、齋藤 英和、榊原 秀也、佐藤 豊実、澤 倫太郎、  
下平 和久、高倉 聡、多賀谷 光、永瀬 智、中村 和人、阪埜 浩司、  
藤原 浩、増山 寿、水上 尚典、山下 隆博 (以上 25 名)

**小西 郁生理事長**「情報がグローバルに早く行き交う時代では、広報の役割は重要であるので、  
よろしくお願ひしたい。」

## (2) 未来ビジョン委員会

委員長：吉村 泰典

副委員長：吉田 幸洋

主務幹事・委員：小林 陽一

委員：岩下 光利、内田 聡子、海野 信也、岡井 崇、落合 和徳、片渕 秀隆、  
吉川 史隆、木村 正、佐川 典正、澤 倫太郎、阪埜 浩司、藤原 浩、  
水上 尚典、宮城 悦子、八重樫伸生、矢野 哲 (以上 19 名)

**小西 郁生理事長**「吉村 泰典委員長には、ここ4年間の本会の流れを踏まえた知恵をお借りし  
て中長期的な学会のあり方について提案をいただきたい。」

## (3) 震災対策・復興委員会

委員長：岡井 崇

副委員長：水上 尚典

主務幹事・委員：下平 和久

委員：岩下 光利、宇田川康博、海野 信也、落合 和徳、吉川 史隆、木村 正、  
久保 隆彦、上妻 志郎、齋藤 滋、桜田 佳久、澤 倫太郎、杉山 徹、  
竹田 省、津田 尚武、中井 章人、永瀬 智、阪埜 浩司、藤森 敬也、  
藤原 浩、八重樫伸生、矢野 哲、吉村 泰典 (以上 25 名)

**小西 郁生理事長**「放射能問題等で迅速に対応いただいた。厚生労働省、文部科学省とのやりと  
りも必要となるため岡井 崇先生に委員長をお願いし、産婦人科医療について提案などよろし  
くお願ひしたい。」

## (4) 診療ガイドライン委員会 (調整役：吉川 裕之、川端 正清) [資料 5]

①ガイドライン-産科編委員会 委員長：水上 尚典

②ガイドライン-産科編評価委員会 委員長：海野 信也

③ガイドライン-婦人科外来編委員会 委員長：八重樫伸生

④ガイドライン-婦人科外来編評価委員会 委員長：峯岸 敬

各委員名は資料5参照

**小西 郁生理事長**「学会・医会共同で作業を進めて行くので、調整役として吉川 裕之  
先生、川端 正清先生をお願いした。」

## (5) コンプライアンス委員会

委員長：平松 祐司

副委員長：澤 倫太郎

主務幹事・委員：増山 寿

委員：岩下 光利、岡井 崇、落合 和徳、桜田 佳久、阪埜 浩司、矢野 哲 (以上9名)

小西 郁生理事長「公益法人化したことで、学会や理事は社会に対して襟を正して臨む必要があるが、その監督役としての役割をお願いしたい。」

(6) 医療改革委員会

委員長：海野 信也

副委員長：澤 倫太郎

主務幹事・委員：高倉 聡

委員：浅川 恭行、岡井 崇、小笠原敏浩、金山 尚裕、久具 宏司、工藤 美樹、  
倉智 博久、齋藤 滋、塩田 敦子、杉浦 真弓、鈴木 真、中井 章人、  
中林 正雄、榎原 久司、西井 修、光田 信明、水上 尚典 (以上20名)

小西 郁生理事長「今後の産婦人科を中心とした日本の医療体制について、問題点の明確化とその解決策について引き続き提案を行ってほしい。」

(7) 男女共同参画・女性の健康週間委員会

委員長：竹下 俊行

副委員長：清水 幸子

主務幹事・委員：北澤 正文

委員：赤松 達也、安達 知子、内田 聡子、奥田 美加、小田 瑞恵、北出 真理、  
澤 倫太郎、杉浦 真弓、高倉 聡、東舘 紀子、南 佐和子、宮城 悦子、  
宮崎亮一郎 (以上16名)

小西 郁生理事長「女性の出産・育児と勤務の問題は文化的背景もあり難しい。暗中模索ながら何らかの突破口を見出すべく、検討いただきたい。」

(8) 若手育成委員会

委員長：齋藤 滋

副委員長：工藤 美樹、増崎 英明

主務幹事・委員：金内 優典

委員：岩下 光利、内田 聡子、大道 正英、梶山 広明、片渕 秀隆、金井 誠、  
北澤 正文、北出 真理、北脇 城、久具 宏司、小林 陽一、榊原 秀也、  
塩沢 丹里、清水 幸子、下平 和久、杉浦 真弓、杉野 法広、千石 一雄、  
竹田 省、津田 尚武、永瀬 智、西井 修、原田 省、平松 祐司、  
藤原 浩、増山 寿、丸山 哲夫、水上 尚典、峯岸 敬、宮城 悦子、  
宮崎亮一郎、八重樫伸生、矢野 哲、山下 隆博 (以上 38 名)

小西 郁生理事長「サマースクール、スプリングフォーラムなど、幹事の先生方を含めてかなりのエネルギーが必要となる。若手の横連携やリクルートなどは重要なのでよろしくお願いしたい。」

(9) 臨床研究審査委員会

委員長：星 和彦

主務幹事・委員：多賀谷 光

委員：小林 浩、古山 将康、鮫島 浩、生水真紀夫、玉井真理子、藤森 敬也、  
水沼 英樹、宮城 悦子、武藤 香織、山縣然太郎、山口 斉昭、横野 恵

(以上 14 名)

小西 郁生理事長「様々な学会での調査研究について、倫理的な側面を含めて審査をお願いしたい。」



(10) 医療安全推進委員会

委員長：岡井 崇

副委員長：海野 信也

主務幹事・委員：下平 和久

委員：石渡 勇、神崎 秀陽、木村 正、澤 倫太郎、杉野 法広、鈴木 真、  
水上 尚典、吉川 裕之 (以上 11 名)

小西 郁生理事長「周産期領域で起こることが多い重要なテーマだが、本学会が客観的にサポートしていくことに意味がある。

以上の委員会で今後 2 年間進めて行きたいが、ご意見、ご助言等あればお願いしたい。」

嘉村 敏治理事「各業務・各委員会の事務局の担当も示すようにしてほしい。」

木村 正理事「教育委員会と専門医制度委員会は業務役割から見ると非常にリンクしているので、うまく連携して進めてほしい。」

小西 郁生理事長「事務局の新しい体制が固まればお示ししたい。また連携については各業務に必要であるので、よろしくお願いしたい。」

9. 第 67 回学術集会長候補者選定委員会について [資料 3]

小西 郁生理事長より同委員会の委員委嘱について資料に基づき提案があり、全会一致で承認された。

小西 郁生理事長「選定委員会の委員が立候補する場合には、委員から降りていただくことになる。」

10. 平成 23 年度日本産科婦人科学会予定表 [資料 4]

特に異議なく、全会一致で承認された。

11. その他

次回の理事会は 10 月 1 日に開催されることが確認された。

資料

1. 日本産科婦人科学会専門委員会委員氏名
2. 平成 23 年 6 月 25 日現在 日本産科婦人科学会役員、幹事長、幹事および議長、副議長
3. 第 67 回学術集会長候補者選定委員会委員(案)について
4. 平成 23 年度日本産科婦人科学会予定表
5. 産婦人科診療ガイドライン委員会委員名簿

以上